

要請番号 (JL61823A08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	G182 小学校教育	20～45歳のみ	個別	交替3代目	2年	・2023/4・2024/1・2024/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

国民教育省

2) 配属機関名（日本語）

アンバトランピ郡学区事務所

3) 任地（ヴァキナンカラチャ県アンバトランピ郡アンバトランピ市） JICA事務所の所在地（アンタナナリボ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約2.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、国民教育省の出先機関で、ヴァキナンカラチャ県教育事務所(DREN)のもと、郡内の教育行政を統括する学区事務所(CISCO)である。総務、インフラ管理、授業計画、研修等の9部署があり、郡内18の地区に教育事務所(ZAP)を設置し、小学校175校、中学校28校、高校3校を管轄している。同県は、JICA技術協力プロジェクト「みんなの学校:住民参加による教育開発プロジェクト」の対象県となっている。前任の小学校教育隊員が活動しているほか、同任地には2023年8月、農業支所にコミュニティ開発隊員が派遣予定である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

国民教育省は教育分野の開発計画(PSE 2018-2022)に沿って、アクセスの向上、教育の質の改善、ガバナンス強化を柱に政策を進めたが、就学率は改善傾向にあるものの都市部と農村部の格差が大きく、初等教育の修了率は約6割と課題は多い。また、コミュニティが雇用する、教員養成課程を経ていない無資格のコミュニティ教員(FRAM教員)が6割以上を占めており、教員の質も大きな課題の一つである。これらの課題に対し、教育現場で現地の教員と協働しつつ、教員の質の向上に貢献できる小学校教育の要請に至った。初代隊員は衛生啓発活動に注力し、2代目の隊員は地域の学校を巡回し体育等の支援を行っている。また、市内にある青年の家において、日本文化紹介活動も行っている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

小学校等を公共交通機関や自転車を使って巡回し、自身の得意なものを活かしながら以下に挙げるような活動を行う。
1. 現地教員と協力して理科、算数、図工、体育等の教科の指導支援を実施する(配属先からは理科の実験や算数の要望有)。
2. 児童の学習を効果的に進めるためのアイデアやアクティビティ、補助教材開発の支援を行う。
3. 衛生や栄養など、学校保健に関する活動も可能。
4. 放課後、市内の青少年が集まる青年の家において、スポーツ、レクリエーション等の企画/実施、日本文化紹介等の実施も期待されている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先の空いている机・椅子。過去の隊員が作成した、算数・手洗い・栄養啓発等の教材も利用可。
学校では、黒板とチョークは使用可能だが、その他の教材・教具は、任地にあるものを工夫して活用する。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:学区事務所長:40代男性
指導主事、各課の職員、秘書等の常勤職員(10-15名)

程度)

活動対象者:対象となる各学校長、教員、児童(1クラス
20～50人超)、青年の家に集まる子供

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
マダガスカル語	マダガスカル語	言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭）

[性別]：（ ） 備考：

[学歴]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）2年以上 備考：教員に助言するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（1～30℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（不安定）

【特記事項】

- ・派遣前語学訓練では公文書等で使用されるフランス語、現地語学訓練ではマダガスカル語を学習する(共に公用語)。